十、太平洋会議ニ労働代表ヲ派遣スルコト
（東京聯合会提出）
本案ハ已ニ派遣セサラルヘキ人員モ確定シタル今日更ニ代表派遣ニ付論議スルモ実現困難ナルヘキニヨリ撤回スヘシ
（以上ニテ建議案討議了ル）
一、全日本鉱夫総聯合会清水、保吉ハ時局急動議トシテ現在我友愛会等ニ於ケル九州及北海道方面ノ宣伝労働者ノ敵ノ跳梁ト不一方併ニシテ完全ナル会ノ存立ヲ属シ得サルハ遺憾ノ次第ナレハ今後一ケ年十二回入場料ヲ徴シ講演会ヲ開キ徹底的ニ宣伝ノ方ヲ講セラレンコトヲ望ム旨述ヘタルニ満場異議ナク可決、北海道方面ニ対スル委員ヲ関東方面所属組合ヨリ五名全日本鉱夫総聯合会ヨリ二名計七名、九州方面ノ委員ヲ関西労働組合同盟会ヨリ五名、全日本鉱夫総聯合会ヨリ二名計七名トシテ其任命ハ各組合ニ於テ行ヒ成績ノ報告ハ来年度ノ大会ニ於テ為スコトニ協定セリ
二、議長ヨリ昨年ノ大会ノ際本大会迄友愛会ヲ存置シ後削除スルコトニナリ居レルカ如何ト述ヘ関西労働同盟ノ決議ヲ尊重シ本日限リ大日本労働総同盟友愛会ヨリ友愛会ヲ削除スルコトトナリ
三、来年度ノ大会ノ場所ニ関シ議長ヨリ諮ル所アリ結局関西労働同盟ニ一任スルコトニ決定
四、鈴木会長ハ議場ニ報告スヘキ大問題アリト前提シ只今確ムル所ニ依レハ横須賀ニ於ケル造船ノ組合争議鎮圧ノ為歩兵第一聯隊ヨリ兵士九百名ヲ出動セシムヘク決シタル趣ナリ事重大ナリト認ムルヲ以テ殊ニ奮発ノ次第ナリト述フ